

サカタフーズ「DLG（ドイツ農業協会）コンテスト」金賞受賞！の記事が、地元紙・山形新聞にて大きく取り上げられました！

2024年2月18日 山形新聞

世界最高レベル、独の食品品評会

本県2社が最高賞



世界最高レベルの食品品評会「DLG（ドイツ農業協会コンテスト）」で、岡市、帯谷伸一社長）の2商品がハム・ソーセイジ部門で、それぞれ最高賞を受賞した。

総菜部門 サカタフーズ(酒田)4商品 ハム・ソーセイジ部門 東北ハム(鶴岡)2商品

サカタフーズは初出品で金賞を受けた。4商品は国産牛肉と豚肉の合いびき肉を用いた「ハンバーグステーキ」、山形牛100%の「黒酢あんかけ味で仕上げた

「肉だんご」。ブロックのかたまり肉を仕入れ、成形してからひき肉に加工するなど、一貫しておいしさにこだわった商品作りを展開。「美味しさ日本一」プロジェクトを掲げ、各コンテストに挑戦している。中村社長は「主原料は全て国産、化学調味料など無添加という当社こだわりの商品が認められたと思う」とする。

東北ハムから金賞に選ばれた商品は「燻達人フランクフルター」と「庄内豚生サラミスライス」。「燻達人」は滑らかな食感のポークソーセイジで、素材

DLGコンテストで金賞を受賞した商品を紹介するサカタフーズの中村大輔社長。酒田市・同社金賞を獲得した「燻達人フランクフルター」と「庄内豚生サラミスライス」。

を生かしたシンプルな味付け。「庄内豚」は1〜2カ月ほど乾燥、熟成し、爽やかな酸味や程よい甘さが特長という。

同社は5回連続の最高賞を受賞になった。生産部の阿部徹也課長は「コンテストに向けて商品をバージョンアップしており、皆さんの場になっている。今後も連

（平剛史、近岡国史）